

“今だけ自分だけ…”孤立・対立する世相

続くコロナ禍に手にしたい!!

生涯を貫く一語に会えます! 314頁 現地取材小紀行24頁 写真全90枚



りん 凜の旅人

西田幾多郎・森 信三・宮本常一
その逆境超克の知られざる系譜

宮本常一没後40年記念出版

長岡秀世

逆境超克し名を成した西田幾多郎・森 信三・宮本常一
3人の生涯・業績、生活習慣と言葉を縦糸に、中江藤樹・
本居宣長・西晋一郎・島木赤彦・倉田百三・今西錦司・
新美南吉・「京都学派」ダーウィン・ファールなどの
「知の邂逅」を横糸として宮本常一の新たな地平に迫る!!

三岳出版社

定価: 2,200円(本体+税)

■50年前、西田幾多郎と親交があった門下哲学者、和辻哲郎の名著『風土』などに大学ゼミの副読本として親しんだことが一滴となり、参加者千人の盛況「民家フォーラム 2004」の副委員長として企画、「人間は伝承の森」との宮本常一の名言に触発され、その足跡と精神世界を前著『知行合一の旅人』などで探求。(同書は翌年の2012年、故郷の北九州市立大学地域創生学群入試論文試験に採用)

10都府県に及ぶ現地取材と膨大な日記と文献の読み込みなどを通して、度重なる苦悩と悲哀の逆境を乗り越え名を成した三人の巨人の生活習慣や名言至言は時をこえて、内向き・対立・分断・軽薄の社会と世相に確かな光明をもたらす。

ピアサポーター研修体験や臨床関連図書との出会いと「気づき」、「知の飛び火」更には統合学を志向する「知の邂逅」の学びに及ぶ入魂の一書!!

宮本常一没後40年記念出版

没後40年(令和3年)

宮本常一 名言至言 日めくり

『りん
凜の旅人』×「時代の羅針盤」

セット購入特別割引価格 3,000円(本体+税)

●明日ストーリーにくべられる一本の草にも、それ相応の来歴があり
思い出がなければならぬ。

— 西田幾多郎

●人間は自ら気づき、自ら克服した事柄のみが自己を形成する。
自分が身をもって処理解決したことのみが自己を形成する。

— 森 信三

●みんな未完成でありたい。完成をもとめてはいけない。
自分を殻に包んではいけない。もうこれでよいのだと思っははいけない。

— 宮本常一